

# 繁藤月報

〒789-0583

高知県香美市土佐山田町平山1748

天理教繁藤大教会

TEL 0887-57-9207 / FAX 0887-57-9246

七月末から八月中旬までコロンビアにある繁藤カリ教会、そしてメキシコとアメリカにある布教所に巡教に行かせていただきました。せっかくなので今回は、コロンビアのお道の歴史について触れてみたいと思います。

コロンビアにおける天理教の元日は1960年（昭和三十五年）天理高校二部農事部生九名が卒業を前に集団移住し、トゥマコ（コロンビア南西部）に入植した事に始まります。十七名の若き青年たちのバナナ農園開拓と信仰生活が始まりました。二代真柱は、トゥマコの青年たちに対し篤くお心を掛けたさき、青年たちの宿舎を「あらき寮」と命名されました。バナナ園は設立会社の事情により三年で解散、帰国する者もいたが残留を決意した若者は別の農場や日本商社で働くなどして布教に従事しました。1972年（昭和四十七年）海外布教伝道部のコロンビア出張所が設立され、農事部生を送り出した天理高二部教官の太田哲三氏が初代所長に就任しました。最初に入植した十七名の若者たちは苦勞と変転の中、次第に減っていきませんが、踏み

とどまった布教師たちがコロンビアの道の礎を築いていきます。1999年に近藤正壽氏が島ヶ原コロンビア教会を設立。続いて2003年に筒井雅夫氏が繁藤カリ教会を設立。そして2008年には原沢九二治氏がフアラジヨネス教会（日本橋）を設立しました。いずれの教会長も同じ第一次入植の仲間でありました。現在、繁藤カリ教会は2018年に会長を筒井陽喜氏に引き継ぎ、来年で創立二十周年を迎えます。

今回の巡教で感じたのは、繁藤カリ教会の信者さんたちの信仰姿勢です。教会につながる方々のほとんどが信仰初代です。教会では、鳴物練習や練り合い、若者たちによるバレーボールの日など、毎週のように集まって何かしらの活動をしています。しかも、どれも信者さんたちが自発的に声を挙げて始まったことだと伺いました。そこには「しなければならぬ」といった姿勢はなく、教会が楽しいから、仲間が好きだから、お道の教えをもっと身につけたいから、という彼らの自発的な姿が印象的でした。信仰は一名一人の

心とお聞かせいただきます。代を重ねても、自ら道を求め、教祖を慕い歩んでいくという、自発的・主体的な信仰姿勢を忘れてはならないと改めて気付かされました。教祖百四十年祭に向かう三年千日まで残りわずか。誰に言われるでもなく、陰日向なく教祖のひながたを求めていく、そんな通り方をさせていたいただきたいと思えます。

（参考…グローバル天理 No.15）

立教百八十五年九月一日

天理教繁藤大教会長

坂本輝男



【主教百八十五年八月月次祭 祭文】

これの繁藤大教会の神存にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教  
 繁藤大教会長坂本輝男慎んで申し上げます。  
 親神様には、「しんちつに心いさんでしやんして神にもたれてよふきづとめを」と  
 この世人間をお創りくだされ、旬刻限の到来と共に、教祖をやしうとしてこの  
 世の表にお現れになり、陽氣くらし世界建設のための唯一の道であるたすけづ  
 とめをお教え下さいました。  
 爾来、どんな中でも子供間可愛い親心のまにまに、成人の道を恙なくお連れ通  
 り下さいます御慈愛の程は、誠に有難く勿体ない極みて御座います。  
 私共は、旬に忘りて親神様よりお見せいただく度々のお仕込みに対し、その思  
 召を深く思索しながら、ひながたに照らして心の向きを正しつ、たすけ一条  
 をの御用に届かぬながらも努め励ませていただく所存で御座います。  
 今日の吉き日は、これの繁藤大教会に御許しいただいております月々の御祭日  
 でございますので、只今より、主教百八十五年八月の月次祭を執り行わせてい  
 ただきます。私共の至らぬ上から、おつとめの手が十分に揃わない中ではございま  
 すが、一歩でも世界が陽氣くらしの道へ歩みを進めさせていただけますよう、  
 心を込めて座りづとめ、てをどりをつとめてさせていただきます。  
 何卒、みかぐらうたを唱和し祈念する状をも御覧下さいまして、親神様にも  
 御勇み頂き、世界一列皆兄弟、神人和樂の陽氣つくめの世の状へと御導きくだ  
 さいますよう、一同と共に慎んでお願い申し上げます。

《繁藤大教会立教百八十五年 八月月次祭祭典役割》

| 祭主   | 指図   | 扨者   | 扨者    | 八足出し | 男     |        | 女      |        | 地方    | 笛     | チヤンポン | 拍子木   | 太鼓    | すりがね  | 小鼓   | 琴     | 三味線  | 胡弓    | 神殿講話 |
|------|------|------|-------|------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|-------|------|
|      |      |      |       |      | 座りづとめ | てをどり前半 | てをどり後半 | 宮田孝道   |       |       |       |       |       |       |      |       |      |       |      |
| 大教会長 | 坂本久徳 | 宮田孝道 | 村上英士  | 田村聡佐 | 佐々木恵  | 座りづとめ  | てをどり前半 | てをどり後半 | 為田紀久男 | 為田基紀  | 伊藤正福  | 宮田孝道  | 秋月真一郎 | 田村聡佐  | 佐藤栄治 | 村上英士  | 坂本喜子 | 村上美栄子 | 佐藤文代 |
| 為田基紀 | 田村聡佐 | 伊藤正福 | 秋月真一郎 | 佐々木恵 | 田村省悟  | 宮田孝道   | 宮田真一郎  | 宮田孝道   | 宮田孝道  | 宮田真一郎 | 石川信雄  | 竹内一祥  | 竹内一祥  | 宮田孝道  | 佐藤栄治 | 藤田誠   | 田村育与 | 黒石美佐  | 秋月孝子 |
| 宮田孝道 | 坂本久徳 | 宮田孝道 | 宮田真一郎 | 宮田孝道 | 宮田真一郎 | 宮田孝道   | 宮田真一郎  | 宮田孝道   | 宮田孝道  | 宮田真一郎 | 宮田孝道  | 宮田真一郎 | 宮田孝道  | 宮田真一郎 | 宮田孝道 | 宮田真一郎 | 宮田孝道 | 宮田真一郎 | 宮田孝道 |

## 【神殿講話】

(九月) 坂本 久徳

## 【修養科生並びにおさづけの理拝戴者講話】

(九月) 藤田 一憲

## 【教会長神殿当番】

(九月) 関守・高昭・桂濱

(十月) 紋別・本訓・紋膽

## 【詰所教養掛】

(九月) 田村 聡 佐

(十月) 田村 省 悟

## 【詰所事務掛】

(九月) 川田 智 親

(十月) 渡辺 朝 之

## 【つぎこと】

○ 婦人会詰所ひのきしん

九月二十五日～二十六日(未定)

## 創立百三十周年記念祭・七代会長就任奉告祭御礼団参

令和四年十月三十日

## 【直属巡教・部内定例巡教】

既にご承知の事と思いますがコロナ感染拡大を鑑みて九月の部内定例巡教は中止させていただきます。

今回の巡教は直属巡教のみとなりましたのでお間違えの無いようご確認下さい。

## 【婦人会・少年会・青年会各会費納入のお願い】

令和四年度の各会費の納入を、左記の通りお願い致します。

- |       |     |       |
|-------|-----|-------|
| ・ 婦人会 | 一名称 | 六〇〇〇円 |
| ・ 少年会 | 一名称 | 六〇〇〇円 |
| ・ 青年会 | 一名称 | 六〇〇〇円 |

納入については、各会責任者もしくは会計担当者にお納め頂き、必ず領収証を受け取って下さい。やむを得ず詰所事務所にお預けになる場合は、詰所にて預かり証しか出せませんのでご留意下さい。

## 【婦人会】

○ 「みちのだいおはなし会」

左記の日時で「みちのだいおはなし会」が開催されます。

|    |                   |
|----|-------------------|
| 日時 | 十月二十六日(水) 午後一時～二時 |
| 場所 | 東講堂               |
| 講師 | 西澤 衣子 先生(本芝支部会員)  |
|    | 河内 恭子 先生(岡山支部会員)  |

- ・ お子様連れでの入場はお控え下さい。(託児はありません)
- ・ 椅子席はありません。
- ・ 会場にて昼食をとることはできません。
- ・ 必ず不織布マスクを着用して下さい。

○YouTubeで配信開始

題名「みちのだいチャンネル」

”聞くほどに やさしくなるはなし”

※月に2回配信予定

## 【少年会】

○夏休みこどもひのきしん

夏休みこどもひのきしん、おちばがえりとご協力いただきありがとうございます。子ども達と共にひのきしんをおつとめ頂けたことと思います。子ども達にお配りいただいた「ひのきしんカード」が一杯になった子ども達には、記念の物を用意させて頂きますので、九月二十日までで、団長、副団長までカードを提出下さい。

なお、おちばがえりをしていただき、詰所に帰参報告をしていただいた団体には、大教会様からの記念品をお渡し致しました。夏休みこどもひのきしん・おちばがえりの上にお力添えを賜り誠にありがとうございました。

## 夏休みこどもひのきしん



おちばがえりとご協力いただきありがとうございます

## 【よふぼく・信者情報の確認リスト提出のお願い】

先般、各教会へ配布致しました確認リストは、「よふぼく・信者情報の現状確認についてお願い」をご参照の上、転籍・転住・改姓などの変更箇所を訂正（赤ペン）いただき、至急大教会までご提出下さいますようお願い致します。

## 【おちばがえり定期便】

左記の日程と旅費で、どなたでもご利用いただける月次祭参拝の定期便を設けます。ご利用希望の方は、毎月二十日までに大教会（為田）までご連絡ください。

毎月 二十五日 午前8時30分 大教会出発予定

二十六日 午後2時 詰所出発予定

費用 片道4000円

※都合により時間の変更がありますので予めご了承ください。

## 【おさづけの理拝戴（七月）】

田久生 佐藤智之

## 【修養科修了生（九七二期）】



直  
佐藤孝彦

# 立教百八十五年活動方針

創立百三十周年記念祭・七代会長就任奉告祭に向けて  
 《信仰の元一日に立ち返ろう》

## 活動方針

(三年間を通じ)

『人々のたすかりを願い、  
 陽気ぐらしの輪を広げよう』

## 実働項目

- おつとめ
  - ・朝夕に神様に手をあわせよう
- にをいがけ・おたすけ
  - ・悩める人に耳を傾け、寄り添う
- 陽気ぐらしの実践
  - ・親孝行、夫婦仲良く、陽気ぐらし

## 三年千日活動

- ・本部月次祭に参拝し、おちばの理を戴こう
- ・ブロック活動
  - にをいがけ、ひのきしん、バザー、物々交換、お楽しみ行事を通じて、友だちを誘い参加してもらおう